



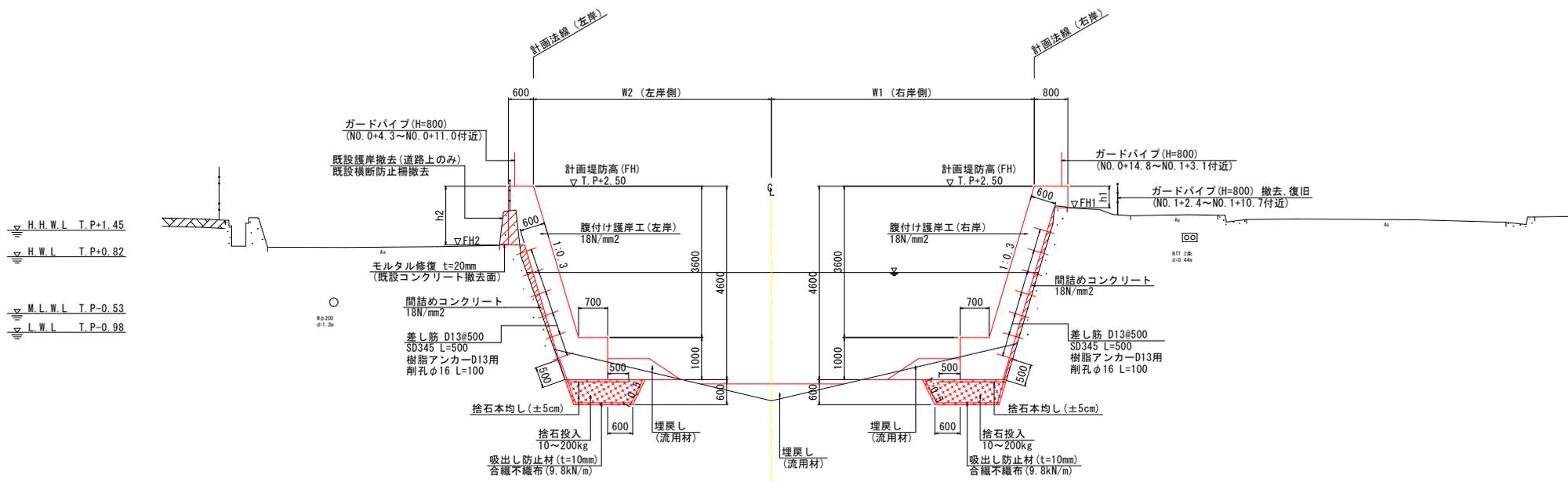




# 標準横断面図 S=1:50

(一定区間No. 2)

NO. 1+5.0付近



DL=-5.000

- ※1 腹付け護岸工の厚さは規定値(600mm)が確保できるよう、現地条件に合わせて計画法線を管理すること。
- ※2 腹付け護岸工と間詰めコンクリートは一体施工とすること。
- ※3 捨石施工時は既設護岸と隣接するため、既設護岸の安定状態を見ながら短区間毎に施工すること。
- ※4 腹付け護岸工の基礎部に捨石が確認できる場合は存置して不足範囲に新設する。その際、吸出し防止材は既設捨石面に設置する。
- ※5 床掘後の土砂については、躯体前面または流心付近の洗滌箇所へ埋戻材として適宜、利用すること。

(一定区間No. 2) 実施設計図面

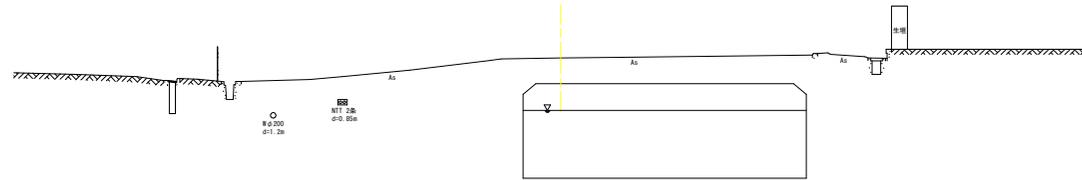
工事名	R6区土 三ツ石地区海岸 堤・嶋門三ツ石他 護岸工事(1) (型い手護岸型)		
路線名等	三ツ石地区海岸		
工事箇所	嶋門市嶋門町三ツ石他(第1分割)		
図面名	標準横断面図		
縮尺	1:50	図面番号	4 / 13
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

# 横断図 (1) S=1:100

(一定区間No. 2)

NO. 0  
GH=+2.400  
FH=

H.H.W.L T.P.+1.45  
H.W.L T.P.+0.82  
M.L.W.L T.P.-0.53  
L.W.L T.P.-0.98



DL=-5.000

NO. 0+5.50 (左岸)

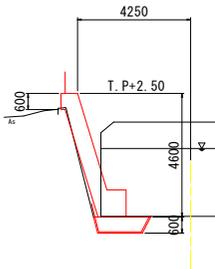
NO. 0+4.400  
GH=+2.390  
FH=+2.500

左岸 NO. 0+5.50

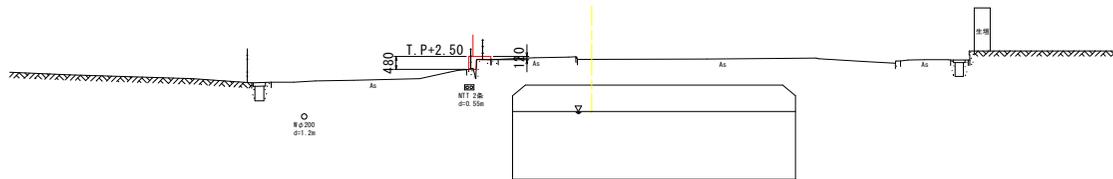
名称	規格	単位	数量
床 土	土砂	m <sup>2</sup>	1.1
積 石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.1
積石均し	本均し	m	1.7
流出し防止材	10mm	m	3.5
間詰めコン	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.26
コンクリート舗装	無筋	m <sup>2</sup>	-
モルタル修繕	既設撤去面	m	-

左岸 NO. 0+4.400

名称	規格	単位	数量
床 土	土砂	m <sup>2</sup>	-
積 石	10~200kg	m <sup>2</sup>	-
積石均し	本均し	m	-
流出し防止材	10mm	m	-
間詰めコン	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	-
コンクリート舗装	無筋	m <sup>2</sup>	-
モルタル修繕	既設撤去面	m	-



H.H.W.L T.P.+1.45  
H.W.L T.P.+0.82  
M.L.W.L T.P.-0.53  
L.W.L T.P.-0.98



DL=-5.000

DL=-5.000

※ 現況地形の一部はペーロケで作成

(一定区間No. 2) 実施設計図面

工事名	R6橋土 三ツ石地区海岸 橋・橋門三ツ石他 護岸工事(1) (遊い手護岸型)		
路線名等	三ツ石地区海岸		
工事箇所	橋門市橋門町三ツ石他(第1分割)		
図面名	横断図(1)		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 13
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

# 横断図 (2) S=1:100

(一定区間No. 2)

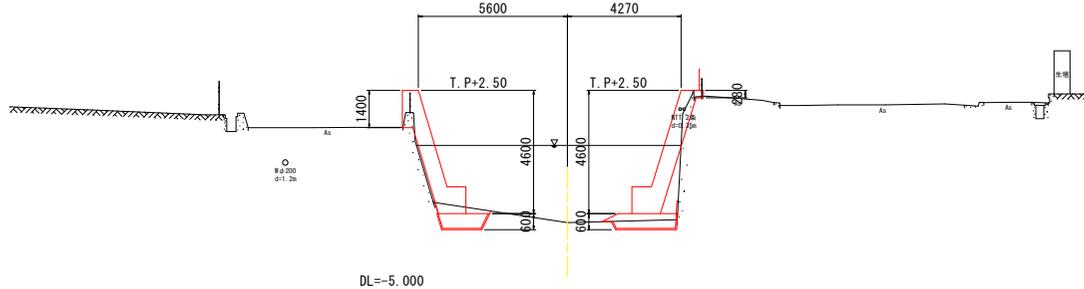
NO. 0+15.000

GH=-2.430  
FH=-2.500

左岸 NO. 0+15.00			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	1.6
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.1
捨石均し	本均し	m	1.6
根出し防止材	10mm	m	3.3
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.18
コンクリート巻	無筋	m <sup>2</sup>	0.2
モルタル掃	既設撤去面	m	-

右岸 NO. 0+15.00			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	0.8
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.5
捨石均し	本均し	m	2.2
根出し防止材	10mm	m	3.7
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.80
コンクリート巻	無筋	m <sup>2</sup>	-
モルタル掃	既設撤去面	m	-

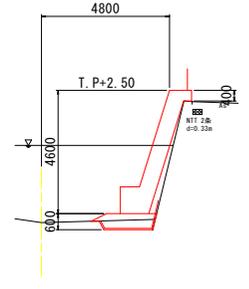
H.H.W.L T.P+1.45  
H.W.L T.P+0.82  
M.L.W.L T.P-0.53  
L.W.L T.P-0.98



※ 右岸側計画はNO. 0+15.13位置を示す。

NO. 0+17.00 (右岸)

H.H.W.L T.P+1.45  
H.W.L T.P+0.82  
M.L.W.L T.P-0.53  
L.W.L T.P-0.98



※ 現況地形の一部はベローケで作成

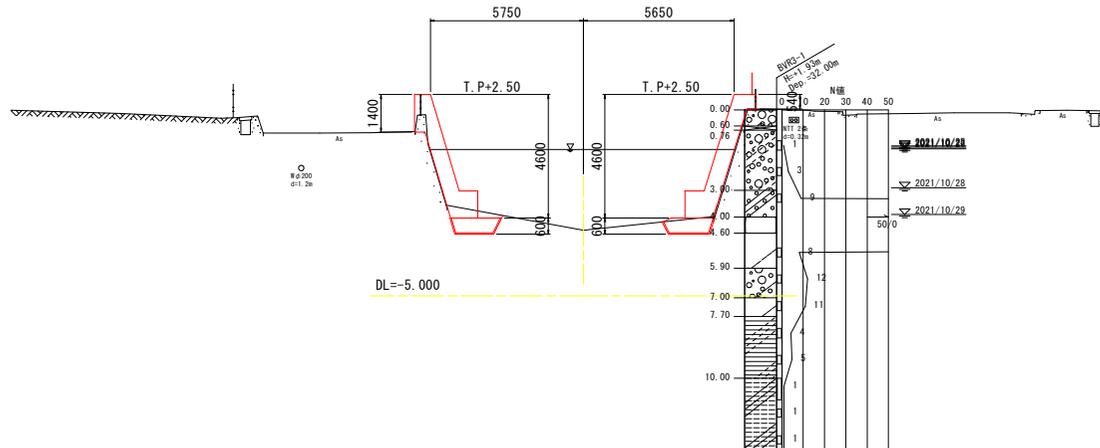
NO. 1

GH=-2.560  
FH=-2.500

左岸 NO. 1			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	1.6
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.0
捨石均し	本均し	m	1.5
根出し防止材	10mm	m	3.3
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.07
コンクリート巻	無筋	m <sup>2</sup>	0.2
モルタル掃	既設撤去面	m	-

右岸 NO. 1			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	1.0
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.0
捨石均し	本均し	m	1.6
根出し防止材	10mm	m	3.2
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.18
コンクリート巻	無筋	m <sup>2</sup>	-
モルタル掃	既設撤去面	m	-

H.H.W.L T.P+1.45  
H.W.L T.P+0.82  
M.L.W.L T.P-0.53  
L.W.L T.P-0.98



右岸 NO. 0+17.00			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	0.7
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.2
捨石均し	本均し	m	1.9
根出し防止材	10mm	m	3.3
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.66
コンクリート巻	無筋	m <sup>2</sup>	-
モルタル掃	既設撤去面	m	-

(一定区間No. 2) 実施設計図面

工事名	R6区土 三ツ石地区海岸 嘴・嶋門三ツ石他 護岸工事(1) (追い手護岸型)		
路線名等	三ツ石地区海岸		
工事箇所	嶋門市嶋門町三ツ石他(第1分割)		
図面名	横断図(2)		
縮尺	1:100	図面番号	6 / 13
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

# 横断図 (3) S=1:100

(一定区間No. 2)

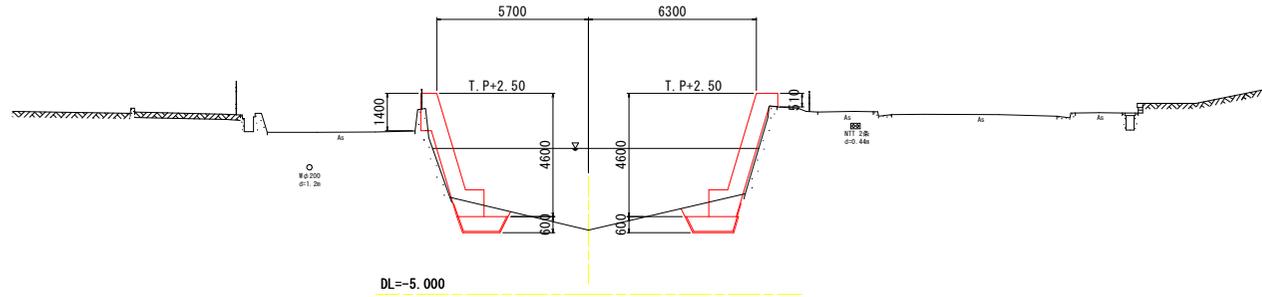
NO. 1+5.000

GH=+2.600  
FH=+2.500

左岸 NO. 1+5.00			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	1.9
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.0
捨石均し	本均し	m	1.5
流出し防止材	10mm	m	3.2
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.29
コンクリート舗装	無筋	m <sup>2</sup>	0.3
モルタル舗装	既設撤去面	m	0.2

右岸 NO. 1+5.00			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	2.3
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.1
捨石均し	本均し	m	1.6
流出し防止材	10mm	m	3.3
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.32
コンクリート舗装	無筋	m <sup>2</sup>	-
モルタル舗装	既設撤去面	m	-

H.H.W.L T.P+1.45  
H.W.L T.P+0.82  
M.L.W.L T.P-0.53  
L.W.L T.P-0.98



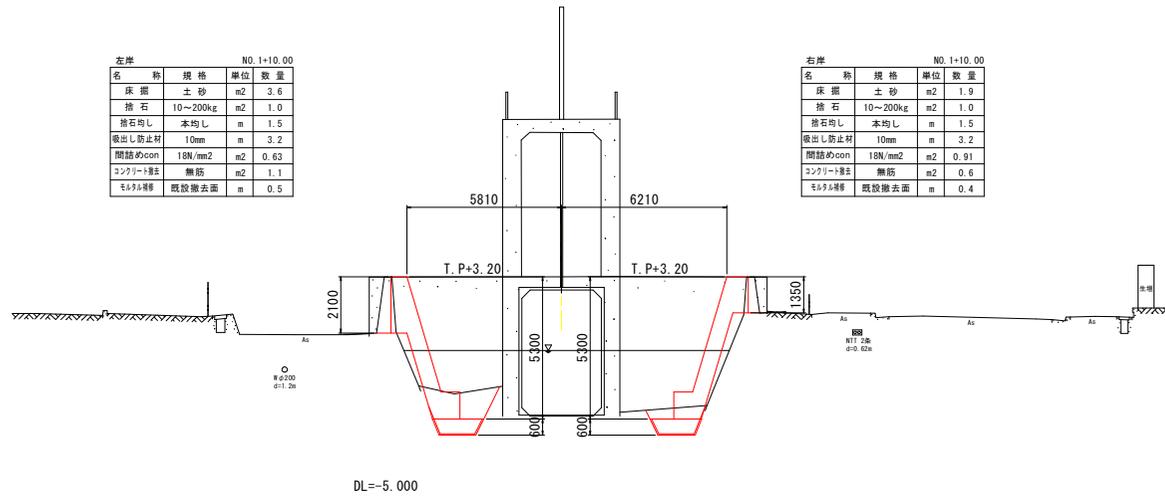
NO. 1+10.000

GH=+3.200  
FH=+2.500

左岸 NO. 1+10.00			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	3.6
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.0
捨石均し	本均し	m	1.5
流出し防止材	10mm	m	3.2
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.63
コンクリート舗装	無筋	m <sup>2</sup>	1.1
モルタル舗装	既設撤去面	m	0.5

右岸 NO. 1+10.00			
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>2</sup>	1.9
捨石	10~200kg	m <sup>2</sup>	1.0
捨石均し	本均し	m	1.5
流出し防止材	10mm	m	3.2
間詰めcon	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.91
コンクリート舗装	無筋	m <sup>2</sup>	0.6
モルタル舗装	既設撤去面	m	0.4

H.H.W.L T.P+1.45  
H.W.L T.P+0.82  
M.L.W.L T.P-0.53  
L.W.L T.P-0.98



(一定区間No. 2) 実施設計図面

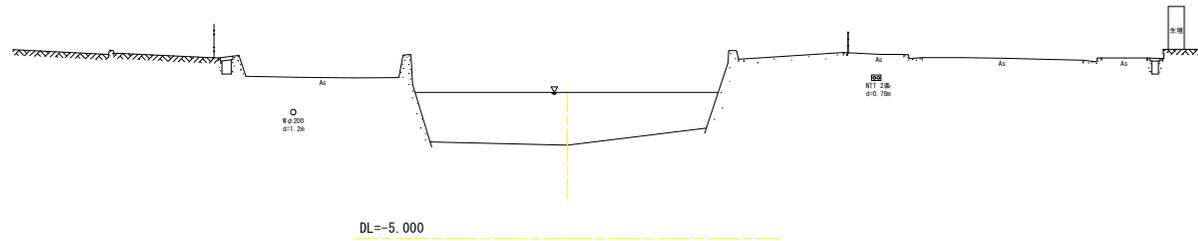
工事名	R6橋土 三ツ石地区海岸・橋・嶋門三ツ石他 護岸工事(1) (型い手護岸型)		
路線名等	三ツ石地区海岸		
工事箇所	嶋門市嶋門町三ツ石他(第1分割)		
図面名	横断図(3)		
縮尺	1:100	図面番号	7 / 13
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

# 横断図 (4) S=1:100

(一定区間No. 2)

NO. 2  
 GH=-1.520  
 FH=-2.500

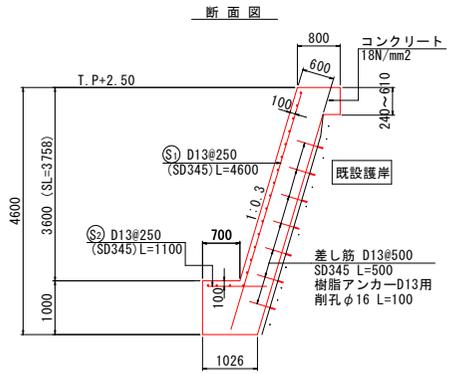
▽ H.H.W.L T.P.+1.45  
 ▽ H.W.L T.P.+0.82  
 ▽ M.L.W.L T.P.-0.53  
 ▽ L.W.L T.P.-0.98



(一定区間No. 2)		実施設計図面	
工事名	R 6 区土 三ツ石地区海岸 構・嶋門三ツ石他 護岸工事 (1) (型枠手置保型)		
路線名等	三ツ石地区海岸		
工事箇所	嶋門市嶋門町三ツ石他 (第 1 分割)		
図面名	横断図 (4)		
縮尺	1:100	図面番号	8 / 13
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)		

# 腹付け護岸工（右岸）詳細図

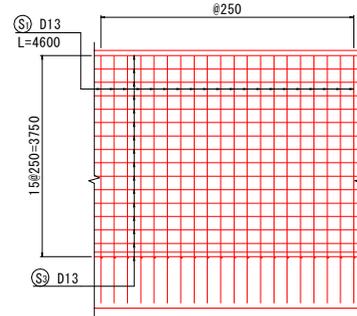
詳細図 (R1号) S=1:50



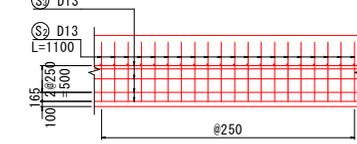
鉄筋重量表 (10m当り)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	適用
S1	D13	4600	40	0.995	4.58	183	/
S2	D13	1100	40	0.995	1.09	44	—
S3	D13	10000	19	0.995	9.95	189	—
						D13	416 kg
						合計	416 kg

配筋図 (側壁)

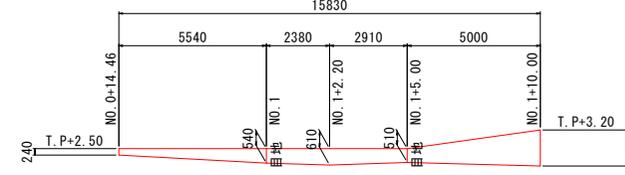


配筋図 (底版)

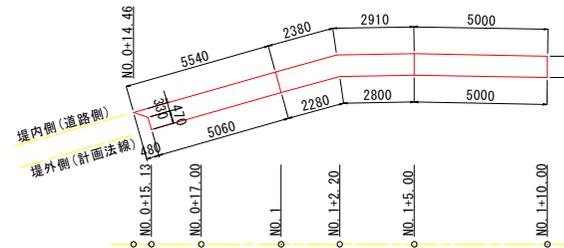


※ 躯体端部のかぶり厚は100mm程度確保すること。

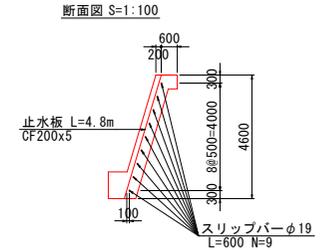
展開図 (堤内側) S=1:100



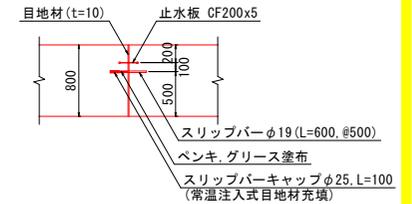
天端平面図 S=1:100



目地部詳細図

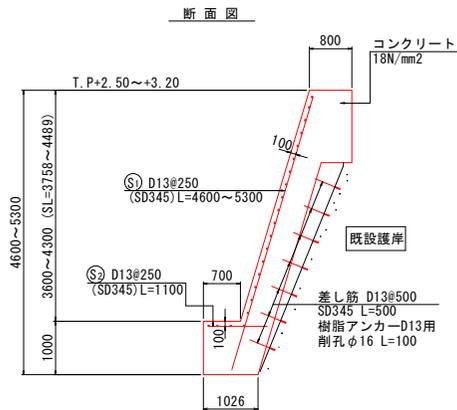


目地部詳細図 S=1:30



※ 目地材は間詰コンクリート断面も併せて設置すること。

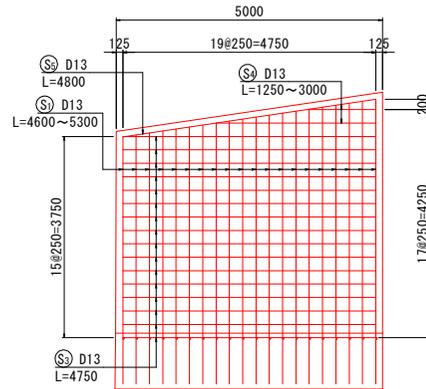
詳細図 (R2号) S=1:50



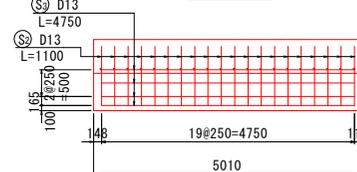
鉄筋重量表 (1箇所当り)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	適用
S1	D13	4950	20	0.995	4.93	99	/
S2	D13	1100	20	0.995	1.09	22	—
S3	D13	4750	19	0.995	4.73	90	—
S4	D13	2125	2	0.995	2.11	4	—
S5	D13	4800	1	0.995	4.78	5	—
						D13	220 kg
						合計	220 kg

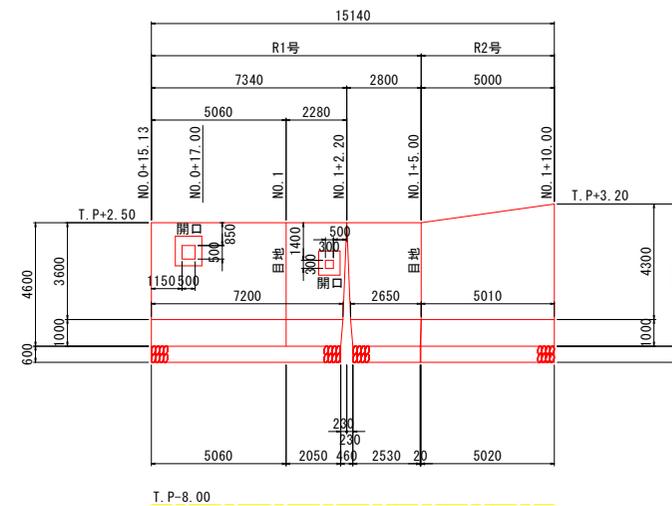
配筋図 (側壁)



配筋図 (底版)



展開図 (堤外側) S=1:100

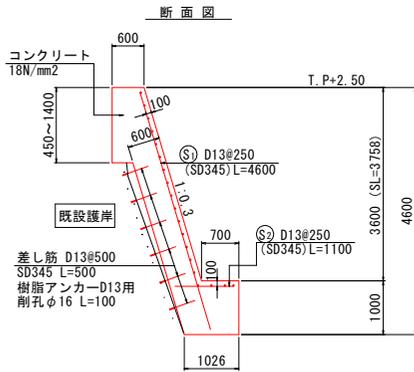


(一定区間No.2) 実施設計図面

工事名	R6区土 三ツ石地区海岸 堤・橋門三ツ石他護岸工事(1) (型枠手築保型)		
路線名等	三ツ石地区海岸		
工事箇所	橋門市橋門町三ツ石他(第1分割)		
図面名	腹付け護岸工(右岸)詳細図		
縮尺	図示	図面番号	9 / 13
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

# 腹付け護岸工（左岸）詳細図

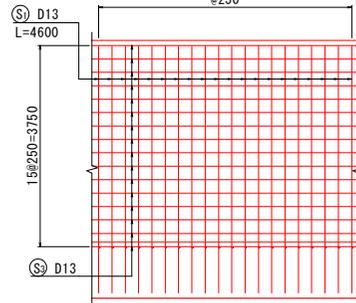
詳細図 (L1号) S=1:50



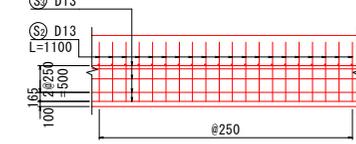
鉄筋重量表 (10m当り)

記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	適用
S <sub>1</sub>	D13	4600	40	0.995	4.58	183	\
S <sub>2</sub>	D13	1100	40	0.995	1.09	44	---
S <sub>3</sub>	D13	10000	19	0.995	9.95	189	---
						D13	416 kg
						合計	416 kg

配筋図 (側壁)

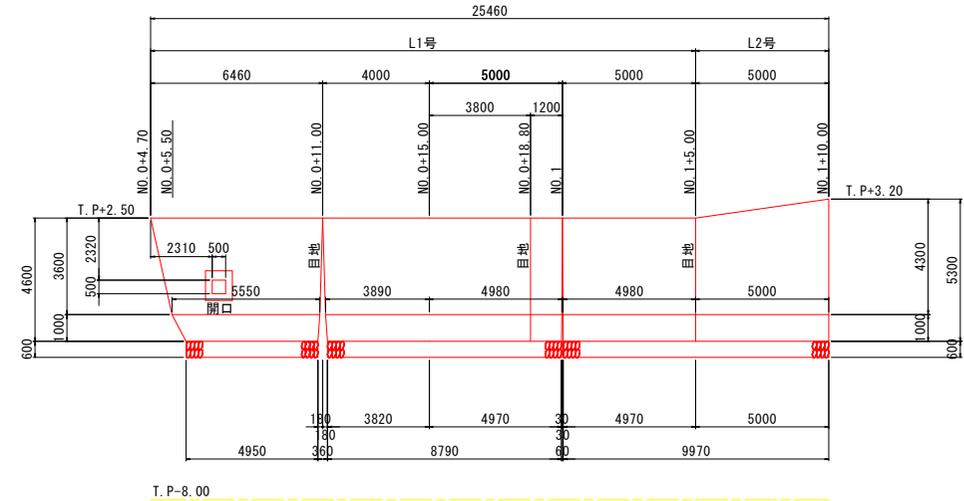


配筋図 (底板)

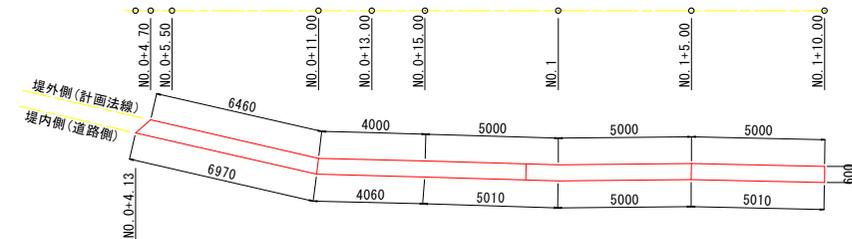


※ 躯体端部のかぶり厚は100mm程度確保すること。

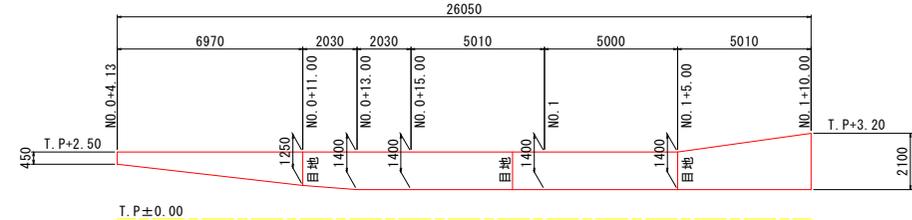
展開図 (堤外側) S=1:100



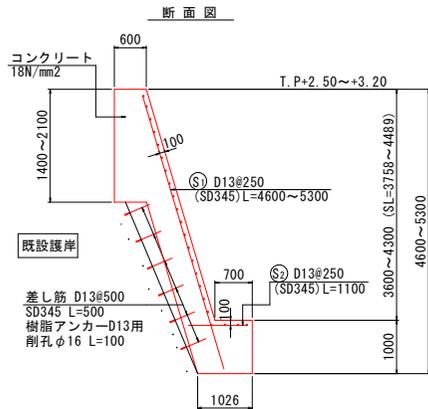
天端平面図 S=1:100



展開図 (堤内側) S=1:100



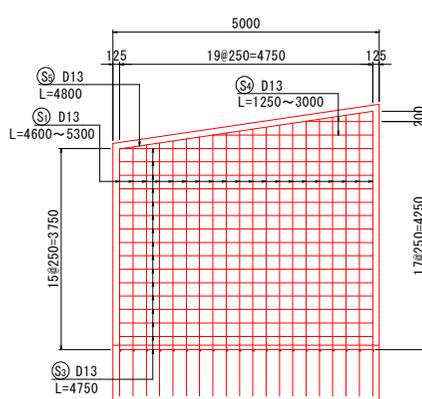
詳細図 (L2号) S=1:50



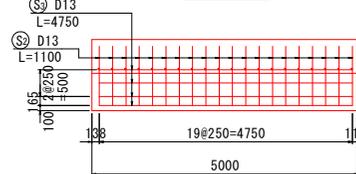
鉄筋重量表 (1箇所当り)

記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	適用
S <sub>1</sub>	D13	4950	20	0.995	4.93	99	\
S <sub>2</sub>	D13	1100	20	0.995	1.09	22	---
S <sub>3</sub>	D13	4750	19	0.995	4.73	90	---
S <sub>4</sub>	D13	2125	2	0.995	2.11	4	---
S <sub>5</sub>	D13	4800	1	0.995	4.78	5	---
						D13	220 kg
						合計	220 kg

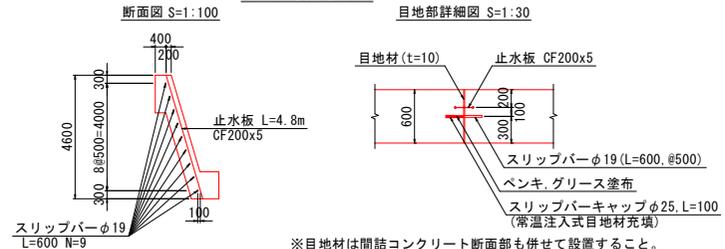
配筋図 (側壁)



配筋図 (底板)



目地部詳細図



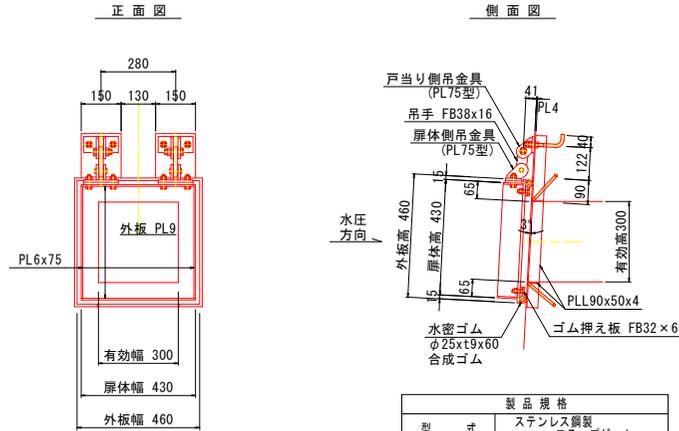
※ 目地材は間詰コンクリート断面部も併せて設置すること。

(一定区間No.2) 実施設計図面

工事名	R6徳土 三ツ石地区海岸 堤・嶋門三ツ石他護岸工事(1) (型い手護岸型)		
路線名等	三ツ石地区海岸		
工事箇所	嶋門市嶋門町三ツ石他(第1分割)		
図面名	腹付け護岸工(左岸)詳細図		
縮尺	図示	図面番号	10 / 13
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

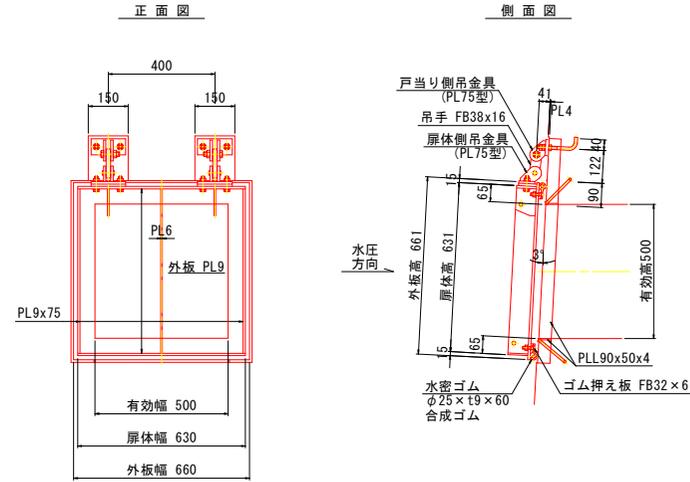
# フラップゲート詳細図

フラップゲート詳細図(300x300) S=1:10



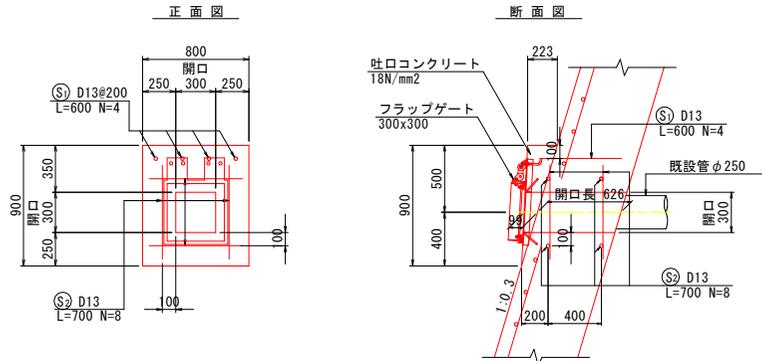
製品規格	
型式	ステンレス鋼製 フラップゲート
有効幅	0.300m
有効高	0.300m
設置角度	3°
設置数	1門
設計基準	水門鉄管技術基準
設計水深	外水深 1.80m以上(扉体下端から)
内水深	0.000m
主要材質	扉体 SUS304
戸当り	SUS304
水密方式	後面4方ゴム水密

フラップゲート詳細図(500x500) S=1:10



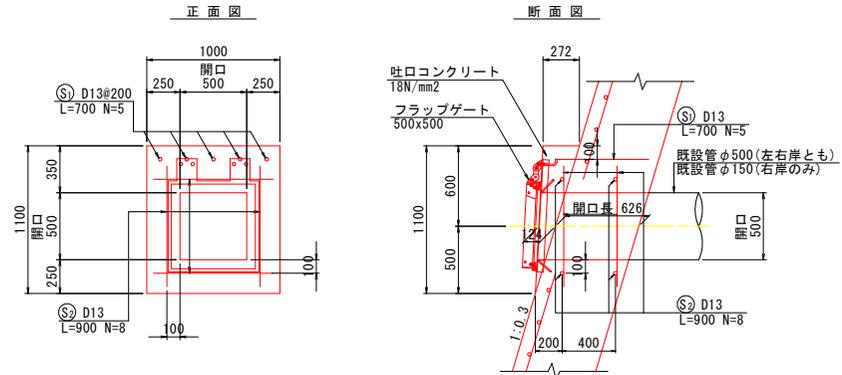
製品規格	
型式	ステンレス鋼製 フラップゲート
有効幅	0.500m
有効高	0.500m
設置角度	3°
設置数	1門
設計基準	水門鉄管技術基準
設計水深	右岸: 1.50m以上(扉体下端から) 左岸: 3.00m以上(扉体下端から)
内水深	0.000m
主要材質	扉体 SUS304
戸当り	SUS304
水密方式	後面4方ゴム水密

ゲート開口吐出部詳細図(300x300) S=1:20



- ※1 現場条件に合わせて開口位置は既設管渠口に合わせて調整すること。
- ※2 吐口コンクリートは、腹付け護岸工と一体施工を基本とする。
- ※3 ゲート戸当りを後付けする場合は、計画形状に近い形で2次コンクリート等を設置すること。

ゲート開口吐出部詳細図(500x500) S=1:20



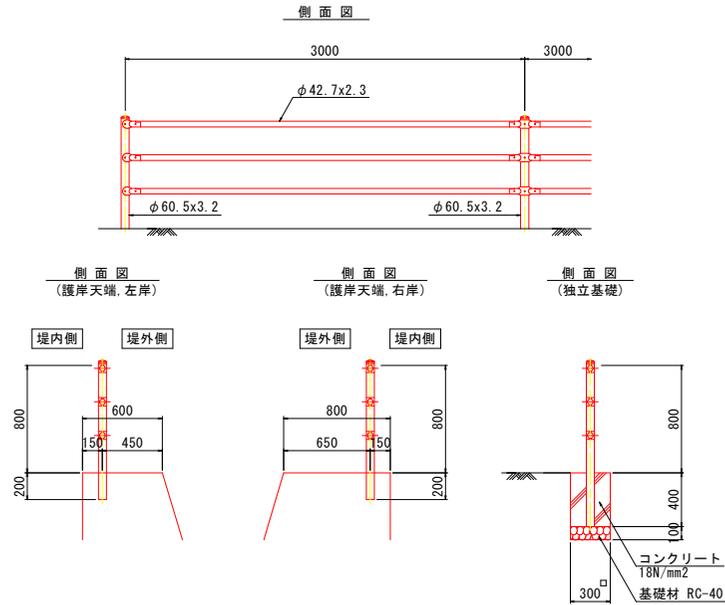
- ※1 現場条件に合わせて開口位置は既設管渠口に合わせて調整すること。
- ※2 吐口コンクリートは、腹付け護岸工と一体施工を基本とする。
- ※3 ゲート戸当りを後付けする場合は、計画形状に近い形で2次コンクリート等を設置すること。
- ※4 右岸側(No.0+16付近)では、既設φ500およびφ150を一体排水として開口し対応すること。

(一定区間No.2) 実施設計図面

工事名	R6区土 三ツ石地区海岸 嘴・嶋門三ツ石地 護岸工事(1) (型い手護岸型)
路線名等	三ツ石地区海岸
工事箇所	嶋門市嶋門町三ツ石地(第1分割)
図面名	フラップゲート詳細図
縮尺	図示 図面番号 11 / 13
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

# 付帯工構造図

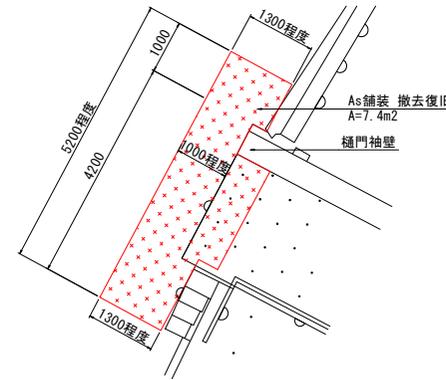
ガードパイプ (H=800) S=1:20



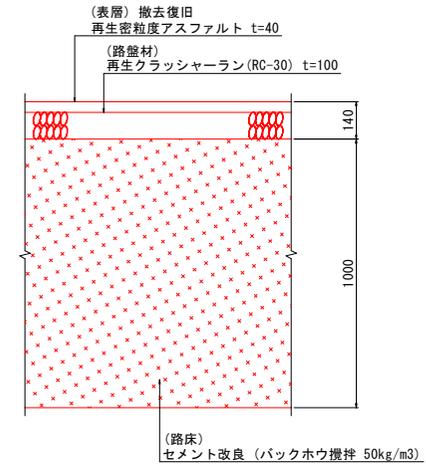
As車道舗装 撤去, 復旧

(左岸側, 樋門付近の車道路肩)

平面図 S=1:50

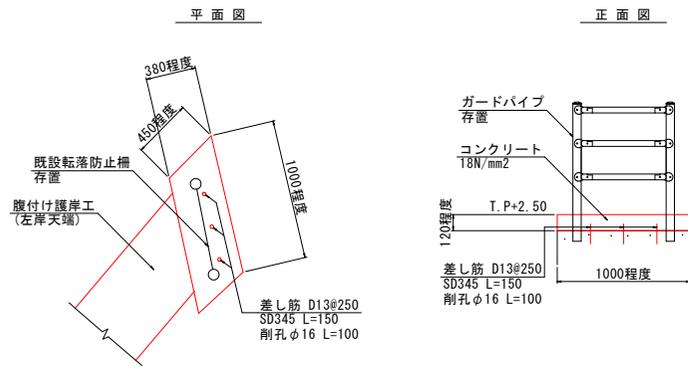


舗装断面図 S=1:10



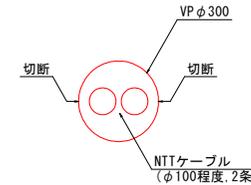
※1 セメント改良は樋門袖壁を挟んで堤内地盤内に吸出し等がみられるため, その対策として実施する。  
 ※2 対象範囲は吸出し等によって舗装下面等に空洞等が想定される範囲を対象とし, 現地状況に応じて適宜, 対応すること。

地覆嵩上工 S=1:20



NTTケーブル鞘管 S=1:10

(参考)

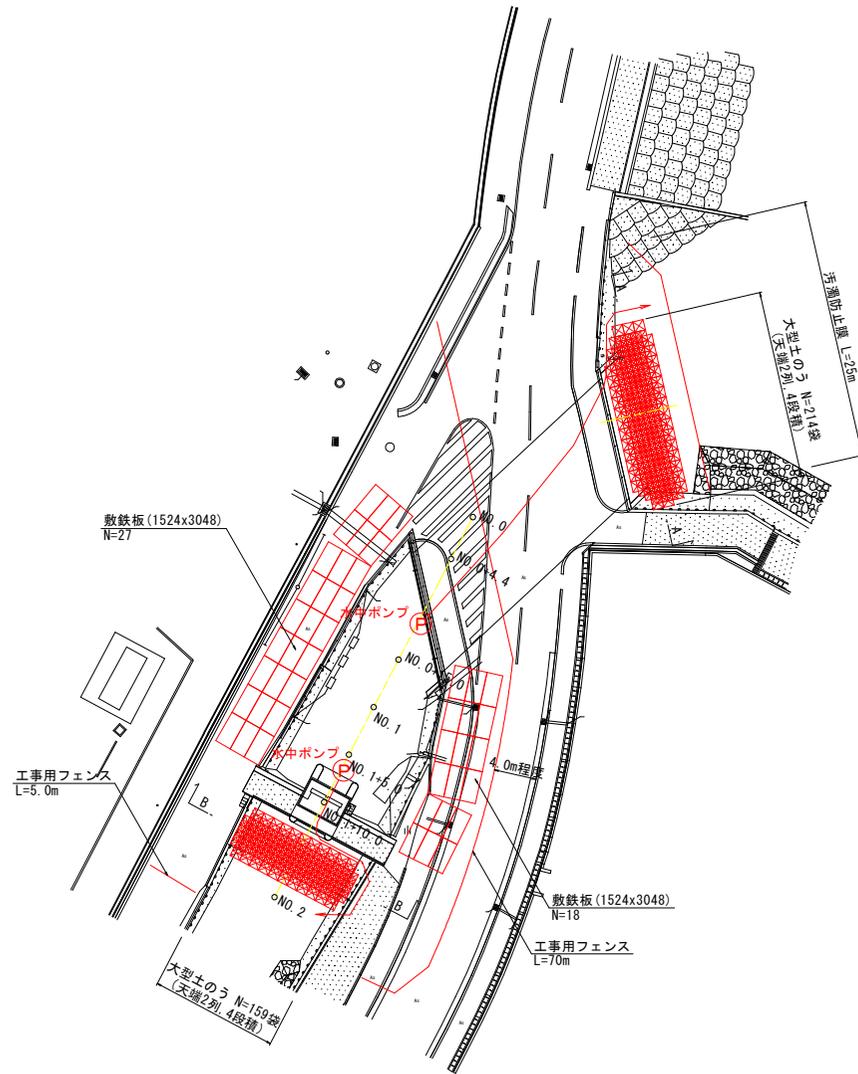


※1 新設する腹付け護岸内にNTTケーブルが内挿されるため, コンクリートに埋没しないよう鞘管を計画する。  
 ※2 鞘管材は塩ビ管等とし, 半割に切断加工したうえでNTTケーブルに被せてコンクリートに埋没しないよう対応する。  
 ※3 当該施設は参考案とし, 施工時にはNTT等と協議行って最終的な対策方針を決定すること。

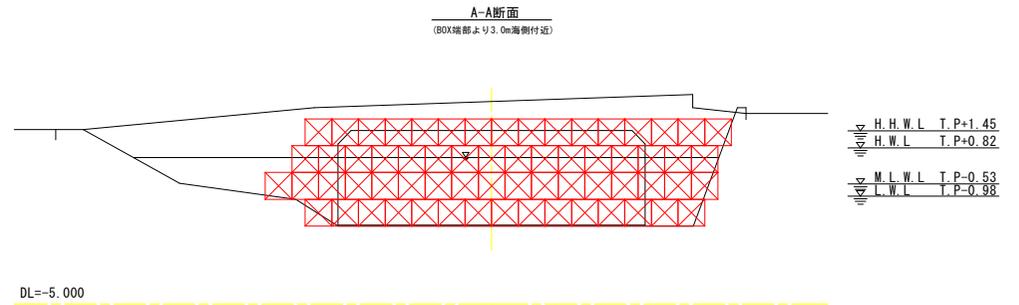
一定区間No.2		実施設計図面	
工事名	R6橋土 三ツ石地区海岸 樋・樋門三ツ石他 護岸工事 (1) (型い手覆保型)	路線名等	三ツ石地区海岸
工事箇所	樋門市樋門町三ツ石他 (第1分割)	図面名	付帯工, 仮設工構造図
縮尺	図示	図面番号	12 / 13
会社名		事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)

# 仮設図

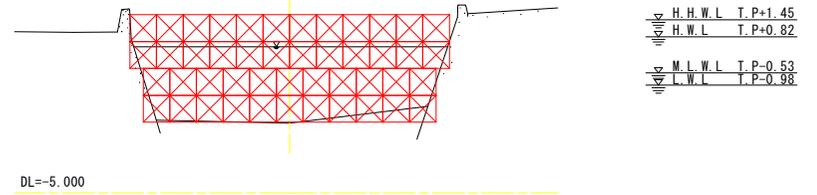
仮設工平面図 S=1:250



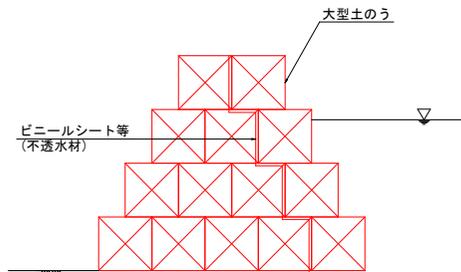
大型土のう断面図 S=1:100



B-B断面  
(NO.1+16.0付近)



仮締切(大型土のう) S=1:50  
(縦断方向)



(仮設排水時の留意事項)

- ※1 大型土のう設置後の仮締切内の排水対策として、水中ポンプ2台(口径200mm)を基本とする。
- ※2 ポンプ設置位置は上下流部(樋門付近、ボックス付近)としているが現場状況により適宜対応すること。
- ※3 施工時の排水状況等を踏まえて、ポンプ規格、台数、設置箇所については、適宜対応すること。

(一区域間No.2) 実施設計図面

工事名	R6区土 三ツ石地区海岸 樋・樋門三ツ石他 護岸工事(1) (型の手廻保型)		
路線名等	三ツ石地区海岸		
工事箇所	樋門市樋門市三ツ石他(第1分割)		
図面名	仮設図		
縮尺	図示	図面番号	13 / 13
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		